



川原でキャンプをするには、どんな場所を選べばいいの

キャンプ場でするときには

キャンプ場の中には、川原の近くにあるものもあります。キャンプ場の中にテントを張って、キャンプをするときには、まず、キャンプ場の案内図を頭に入れ、少し高めので、地面が平らでかわいており、水はけがよく、水場やトイレにも、あまり遠くない所を選びます。できれば、その中でも、日当たりがよく、風の強くないところを選びましょう。ただし、どんなにいい場所でも、林の中や、木の枝がある所は、雨の後、いつまでもしずくが落ちてくるので、テントを張るのはよしましょう。

キャンプ場でないところでするときには

キャンプ場は、安全な場所を選んでつくられています。それ以外の場所でキャンプするには、いろいろな注意が必要になります。テントを張る場所の選び方は、キャンプ場の中と同じですが、次のような場所は、さけるようにしましょう。

- ・がけの下：がけが風よけになるため、ついテントを張りたくなりますが、長雨の後には、ちょっとした風でも落石のおそれがあります。がけからは、はなれましょう。
- ・谷間や川岸、川の中州：山に近い所では、雨が降るとすぐ増水しますし、大雨になると、てっぼう水といわれる、急な強い流れのきけんがあります。また、上流にダムがあると、放水することがありますし川の中州の場合も、川が増水すると、とり残されてしまうきけんがあります。
- ・おかの上：見晴らしのいいおかの上や、風の通り道になる沢の中は、風が強くなった場合、風がまともにテントに当たることになり、きけんです。（監修・青木 国夫）

